



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 三協フロンティア株式会社 上場取引所 東
コード番号 9639 URL <https://www.sankyofrontier.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長妻 貴嗣
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 鎌倉 淳 TEL 04-7133-6666
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	12,788	7.4	1,664	54.0	1,724	38.6	1,055	28.7
2026年3月期第1四半期	11,911	△20.3	1,081	△54.8	1,244	△48.3	820	△44.2

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,099百万円 (42.1%) 2026年3月期第1四半期 773百万円 (△48.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	47.49	—
2026年3月期第1四半期	36.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	68,588	52,395	76.4
2026年3月期	70,058	52,520	75.0

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 52,395百万円 2026年3月期 52,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	27,500	10.0	3,600	17.6	3,600	10.7	2,200	9.9	98.99
通期	59,000	8.7	8,800	10.1	8,800	6.0	5,850	5.1	263.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (SANKYO FRONTIER MALAYSIA SDN.BHD.)、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	23,356,800株	2026年3月期	23,356,800株
2027年3月期1Q	1,131,747株	2026年3月期	1,131,747株
2027年3月期1Q	22,225,053株	2026年3月期1Q	22,225,053株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や好調な株式市場等に支えられ、緩やかな成長傾向を維持しました。建設業界においても、公共投資・民間投資ともに底堅く推移しております。一方で、世界経済は、中東情勢をはじめとする地政学リスクや米国の通商政策の動向など、先行き不透明な状況が続いており、資材・エネルギー価格の高止まりや、供給遅延などサプライチェーンの混乱も生じております。

このような情勢のなか当社グループは、資材供給に遅延の生じないよう、納期調整や代替手段の確保など調達の安定に務めるとともに、営業部門と供給部門が密接に情報連携し、工期順守と利益獲得に取り組んでまいりました。また、モジュール型データセンターなどの新製品開発や、新規顧客獲得に向けた営業活動を強化し、需要の拡大に取り組んでおります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、12,788百万円（前年同期比7.4%増）となりました。利益面におきましては、営業利益1,664百万円（前年同期比54.0%増）、経常利益1,724百万円（前年同期比38.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,055百万円（前年同期比28.7%増）となりました。

現段階で中東情勢に関わる当社グループの仕入への影響は想定しておりますが、状況が変化した場合、今後の業績に影響が生じる可能性があります。引き続き状況を注視するとともに、需要拡大への取り組みや供給体制の強化、原価低減活動を推進し、利益向上に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ1,470百万円減少し、68,588百万円となりました。変動の大きかった主なものは、売掛金の減少1,448百万円、投資その他の資産の減少1,049百万円、現金及び預金の減少887百万円、受取手形の減少244百万円、建設仮勘定の増加432百万円、レンタル資産の増加427百万円、土地の増加332百万円、仕掛品の増加294百万円、商品及び製品の増加292百万円、原材料及び貯蔵品の増加278百万円などであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ1,346百万円減少し、16,192百万円となりました。変動の大きかった主なものは、仕入債務の減少1,039百万円、未払法人税等の減少904百万円、賞与引当金の減少312百万円、契約負債の増加522百万円、その他流動負債の増加312百万円などであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末に比べ124百万円減少し、52,395百万円となりました。自己資本比率は76.4%となっており、健全な財務状況を保っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,544	4,657
受取手形	290	46
電子記録債権	2,474	2,347
営業未収入金	4,995	5,061
売掛金	2,522	1,073
契約資産	605	647
商品及び製品	1,474	1,766
仕掛品	932	1,226
原材料及び貯蔵品	1,607	1,886
その他	567	800
貸倒引当金	△34	△31
流動資産合計	20,980	19,483
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産（純額）	17,719	18,147
建物及び構築物（純額）	10,485	10,281
土地	10,649	10,981
建設仮勘定	1,496	1,928
その他（純額）	1,145	1,150
有形固定資産合計	41,497	42,490
無形固定資産	2,106	2,189
投資その他の資産	※1 5,474	※1 4,424
固定資産合計	49,078	49,104
資産合計	70,058	68,588
負債の部		
流動負債		
支払手形	4	4
電子記録債務	2,138	1,426
買掛金	1,660	1,744
短期借入金	3,500	3,500
1年内返済予定の長期借入金	200	200
未払費用	2,610	2,259
未払法人税等	1,366	461
契約負債	2,810	3,332
賞与引当金	669	356
その他	515	827
流動負債合計	15,474	14,114
固定負債		
環境対策引当金	6	—
退職給付に係る負債	1,177	1,198
資産除去債務	849	844
その他	30	34
固定負債合計	2,063	2,077
負債合計	17,538	16,192

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,545	1,545
資本剰余金	2,776	2,776
利益剰余金	48,051	47,822
自己株式	△316	△316
株主資本合計	52,056	51,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48	64
為替換算調整勘定	268	366
退職給付に係る調整累計額	146	137
その他の包括利益累計額合計	463	568
純資産合計	52,520	52,395
負債純資産合計	70,058	68,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	11,911	12,788
売上原価	7,268	7,345
売上総利益	4,642	5,442
販売費及び一般管理費	3,561	3,778
営業利益	1,081	1,664
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	7
貸倒引当金戻入額	139	—
スクラップ売却収入	14	23
受取補償金	—	33
その他	20	27
営業外収益合計	177	91
営業外費用		
支払利息	6	11
支払手数料	1	0
租税公課	—	15
その他	6	3
営業外費用合計	13	31
経常利益	1,244	1,724
特別損失		
固定資産除売却損	51	42
特別損失合計	51	42
税金等調整前四半期純利益	1,192	1,682
法人税、住民税及び事業税	73	419
法人税等調整額	298	207
法人税等合計	372	626
四半期純利益	820	1,055
親会社株主に帰属する四半期純利益	820	1,055

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	820	1,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	16
為替換算調整勘定	△43	37
退職給付に係る調整額	△0	△9
その他の包括利益合計	△46	44
四半期包括利益	773	1,099
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	773	1,099

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※1. 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
投資その他の資産	54百万円	54百万円

2. 電子記録債権割引高

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
電子記録債権割引高	350百万円	一百万円

3. 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため、取引先銀行5行と当座貸越契約及び取引先金融機関（銀行6行）とリボルビング・クレジット・ファシリティ（貸出コミットメント）契約を締結しております。

これらの契約に基づく第1四半期連結会計期間末における当座貸越契約及び貸出コミットメントに係る借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額	8,700百万円	8,700百万円
借入実行残高	3,500	3,500
差引額	5,200	5,200

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,509百万円	1,547百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日 至2025年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2026年4月1日 至2026年6月30日)

当社グループはユニットハウス事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。